



## よいお年をお迎えください

今日で2学期も終了となり、2021年も残すところあとわずかとなりました。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、様々な面でご迷惑やご心配をおかけしましたことを心苦しく思っております。また、コロナ対策及び学校行事等の変更において、保護者の皆様、地域の皆様のご協力をいただきありがとうございました。厚くお礼を申し上げます。

新たに迎える2022年も、保護者の皆様、地域の皆様のお力をお借りしながら、教職員一丸となって子どもたちの気持ちに寄り添い、未来に向かう子どもたちを応援していきたいと思っております。

これからも、変わらぬご支援ご協力のほど、何卒宜しくお願い致します。

### 【1月の行事予定】

4日(火) 学校閉庁日	20日(木) 新町まちづくり市民会議定例会
11日(火) 始業式	26日(水) PTA 代議員会
15日(土) 参観日(給食なし・バザーなし) 下校	教職員研修のため下校14:20
19日(水) 教職員研修のため下校14:20	(5年3組 下校15:20)
	27日(木) 開かれた学校づくり推進委員会

### 中国残留孤児体験団 中野ミツヨさん

12月13日(月)3校時に、中野ミツヨさんをお招きして、残留体験のお話を聞きました。これまで6年生は、社会科の歴史学習をもとに、DVDを視聴したり、お話を聞いたりして学習を進めてきました。この日は、実際に体験した中野さんのお話を間近で聞き、学習を進めていきました。以下、6年生の感想を抜粋して紹介します

- ぼくは、中野さんが日本に帰ってきて「中国人だ!」と差別されてきたことを聞き、すごくショックを受けました。他の国と戦争やけんかをしないように心がけるようにしていきたい。
- これまで『こんな戦争はしたくないな。』と軽い感じで考えていましたが、実際に中国残留孤児だった中野さんのお話を聞き、自分がどう思うかではなく、戦争をすることで国の関係、国民の人生がどうなるかを深く考えることができました。



- 初めに思ったことは、中野さんはどれほどつらい思いをしたのだろうと思いました。中野さんと中野さんの家族は、祖国である日本に見捨てられ、中野さんの母は中野さんを命がけで産んで、中野さんの母はとてもすごい方だと思いました。中野さんに会えてとても良かったと思います。戦争は悲惨でどれほどつらいものなのかを知りました。そして、今がどれほど幸せなのかを知りました。
- 中野さんが話してくれたあまりにもひどい歴史を二度と繰り返さないように、残留での苦労や日本人だから中国人だからという理由で差別があったことなどを、これから生まれてくる子どもたちやいろんな人に伝えていきたいし、ずっと世界が平和であることを願いたいと思った。

## 吾唯足るを知る⑱

### 【表現する楽しさと認める優しさ】

12月14日～16日まで、修学旅行団の団長として修学旅行に参加しました。金刀比羅の中野うどん学校で、うどん作り体験をしたのですが、生地をこねたり伸ばしたりするときに、ノリノリの曲が流れ、子どもたちは曲に合わせて体を揺らし、うどん作りに精を出していました。見ている私たちもどんどん楽しくなってきました。

6年生の仲間たちの中には、楽しさを身体で表現する雰囲気とそれを受け入れる優しさがあります。だから子どもたちは表現できるのです。

また、先日のごとくです。6年生の数々が、音楽主任の先生のところに来て、「今年はクリスマス音楽集会はやらないのですか？」と質問してきたそうです。新町小の伝統行事でいつもこの時期に行っている行事ですが、コロナウイルス感染対策もあり、全校集会は実施していない状況です。6年生の子どもたちたちは、みんなの前で踊りたいということ、そして、5年生に引き継ぎたいという想いを音楽主任の先生に話したそうです。私はその話を聞いて、感動すら覚えました。5・6年生にダンスチーム結成を投げかけたところ、5年生39名、6年生23名、総勢62名が集まりました。

全校集会という形はとれませんでした。21日にビデオ撮影し、22日の朝、全校に放映しました。この風土こそ、子どもたちに脈々と引き継いでもらいたいですね。



こんなにたくさんのサンタ  
さんが集まりましたよ！

